

能満寺紅葉ライトアップ

三味線 & JAZZ サックス ライブ



12月5日(土)

6時より開演

抹茶接待17時より



松田隆行。

青森県生まれ

三味線奏者の父、民謡歌手の母のもと二歳で巡業に同行し、初舞台。

幼少より歌手を目指し、南部民謡をはじめ“えんぶり”など郷土の民俗芸能に親しむ中、十三歳の変声期を転機に福士流家元福士豊勝氏より津軽三味線の手ほどきを受ける。

その後、唄を畠山孝一氏に師事、自ら三味線伴奏をして「弾き語り」の技法を身につけた。

八戸市に生まれて南部民謡の他、幼い頃からの舞台経験で本物のツガルに触れる機会が多く、いまや青森を代表する若手民謡アーティストと幅広いファン層から熱い支持を受けている。2002年、津軽三味線全国大会三連覇チャンピオンを受賞し、翌年同大会の唄付け伴奏三味線大会で優勝。

また、2005年五月には津軽五大民謡大会桜花グランプリの栄光に輝いた。

体内にしみ込んだツガルの匂いと躍動感、正確なリズム、そして表情豊かな三味線演奏で多くの聴衆を魅了している。

前売り券 2000円 (寺にて販売)

当日券 3000円

会場 神奈川県伊勢原市三ノ宮1273能満寺

お問い合わせ 0463-95-0967

増井林太郎。

1977年生まれ。1985年、両親とともに東アフリカタンザニアのタンガニーカ湖畔の森で2年間を過ごす。トンゲ族の音楽と出会う。1989年、小学校卒業後イギリスのフリースクールへ。さまざまな国の子供たちとともに暮らす。

13才の時に仲間とバンドをはじめ。1995年、日本に帰国。1996年、沖縄を旅し、そのまま住み始める。2002年、音楽活動の拠点を台湾に移す。2005年、ジャマイカを旅する。2007年、沖縄名護を活動の拠点とし、今に至る。

